



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題:より良い明日のために今日を築く Jennifer Jones (オーストラリア)
アジア地域会長主題:アクション 田中 博之 (東京多摩みなみ)
東日本区理事主題:勇気ある改革、愛ある行動! 山田 敏明 (十勝)
あずさ部長主題:あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために! 赤羽美栄子 (松本)
甲府クラブ会長主題:心機一転、ふみだそう新しい一歩! 標 克明

甲府クラブ
2020年1月会報
●今月の強調目標
IBC/DBC

■今月のことば■
命ある限り、わたしは主に向かって歌い、長らえる限り、私の神にほめ歌をうたおう。
詩編 104-33 済本文雄 選

◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

会長 標 克明

2020年明けましておめでとうございます。
今年甲府ワイズメンズクラブ創立70周年になります。山梨YMCAが誕生してから5年目に設立された甲府クラブは、山梨YMCAのサポータークラブとして共に70年の時を共有してきました。多くの先人たちが、青少年育成のために努力を続けてきて今日があります。

山梨YMCAは75周年の今年4月、新しい場所の新会館で多くの事業を集約して、青少年センターからコミュニティーセンターへ生まれ変わります。甲府クラブもサポータークラブとして他のワイズメンズクラブと一緒に協力したいと思っています。

甲府クラブ70周年記念例会は、今年5月のあずさ部評議会と同じ日に行いたいと思って、計画しています。新しいYMCA会館完成をお祝いする意味もこめて、あずさ部の皆様に新会館をご案内できればとも思っています。詳細が決まりましたらご連絡しますので、多くの会員のご参加をお願いします。

甲府クラブのCS事業として参加している、甲府駅北口ひろばで開催の「お正月を遊ぼう」が1月13日にあります。9年目を迎えるこの催しは、子供たちと昔の遊びと一緒に遊ぶというものです。甲府クラブでは紙飛行機を作って飛ばすコーナーを担当しています。子供たちが、体を動かして遊ぶ楽しさをわかってもらえたらと思い、率先して飛ばしますがやはり疲れます。

2020年睦月の言葉は、

「今を大切にいきることが
素晴らしい未来を生み出す」

新年合同例会

2020年1月14日(火) 18:45~

会場: 談露館

担当: 役員会



プログラム

司会 渡辺徳之 会員

第1部 例会セレモニー

開会点鐘

標克明甲府クラブ会長

ワイズソング・ワイスの信条

会長挨拶/ゲスト紹介/新入会員紹介

標克明甲府クラブ会長

荻野清甲府21クラブ会長

諸報告

ハッピーバースデー&アニバーサリー

第2部 懇親祝会

食前の感謝

済本文雄会員

乾杯

露木淳司総理事

ワイズディナー

太神楽新年パフォーマンス

太神楽 様

歓談

YMCAの歌

閉会点鐘

荻野清甲府21クラブ会長

今を生きている私たちは、ただ今があるだけです。過去という時間はすでにありませんが、自分がどのように生きてきたかで現在の自分があります。同じように今をどう生きるかによって未来が決まってきます。だから今を大切に最善の努力をして、一日を終えようと思います。素晴らしい未来に向かって。本年もよろしく願いいたします。

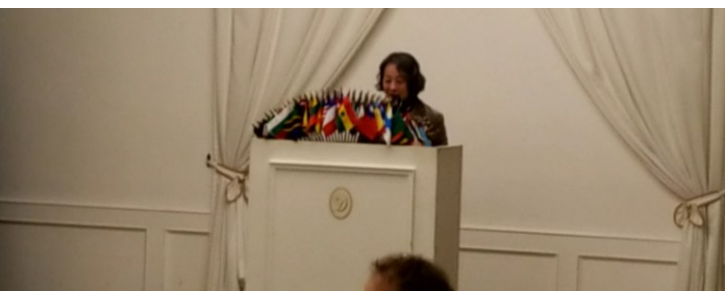
12月 例会報告

中島達人

甲府ワイズメンズクラブ 12月例会は12月10日（火）にホテル談露館で開催されました。

第1部クリスマス礼拝が田草川会員の司会で行われました。賛美歌 21-23 番（久しくまちにし）聖書マタイによる福音書 1 章 18-25 節、祈禱、説教「ヨセフの召命」：説教者日本キリスト教団南甲府教会高津俊牧師、祈禱、賛美歌 21-247 番（今こそ声あげ）、感謝の祈禱：大澤会員、祝禱。

第2部例会は北条会員が司会を行いました。開会の点鐘を標会長、その後、ワイズソング、ワイズの信条の唱和の後、会長挨拶でゲスト紹介があり、クリスマス例会のため、いつもより多くのメネット、そして韓国、中国からの留学生が出席していました。諸報告で前主事の大和田氏から長野県の災害支援ボランティアの様子が報告されました。また、秋山会員からは1月13日の甲府駅北口広場で開催される「お正月を遊ぼう」に毎年恒例の紙飛行機飛ばしで参加すると報告がありました。次にハッピーバースデー&アニバーサリーがありました。



第3部食前の祈りを高津夫人牧師が行い、小倉会員の乾杯の音頭で楽しいワイズディナーとなりました。アトラクションでマジックショーを宮本会員の紹介でマジッククラブ会長飯野桂さんが披露されとても盛り上がりしました。なんと82歳という高齢で色々とスリリングで見事なショーとなりました。オークションは例年より品数が少なめでした。しかし、北条会員、神山会員、標会長の盛り上げで3万円以上の収益となりました。最後に標会長の閉会点鐘で楽しいクリスマス例会も終了しました。

12月 役員 会 報 告

日時 12月24日(火)午後6時30分～8時

場所 山梨YMCA 2階

出席者 標、渡辺、荒川、廣瀬、ピーターM、仙洞田、秋山、丹後

プログラム

1、開会あいさつ 標会長

2、報告事項

・12月1日(日)

和歌山クラブ創立70周年記念例会について

参加者：仙洞田、秋山、ピーターM、武田、小倉夫妻、田中司郎

12月ブリテンに詳しく掲載あり。

・12月10日(火)12月クリスマス例会

担当:クラブサービス

出席者 総勢42名(会員24名)

YMCA国際協力募金17500円

オークション30700円

会の冒頭の松本クラブ、大和田さんのボランティアの話が良かった。飯野さんのマジックも良かった等。

・12月14日(土)

あずさ部大会とアジア賞 担当:松本クラブ

参加者：渡辺、廣瀬、仙洞田

留学生が日本語で、いい企画だと思う。

3、協議事項

・1月13日(月)

第9回お正月を遊ぼう:甲府駅北口よっちゃばれ広場
甲府クラブは、紙飛行機とばし。AM8時30分集合。

・1月14日(火)

甲府21クラブとの新年合同例会 担当:甲府クラブ

司会は渡辺会員。メインは大神楽。

料理はテーブルごとに。

YMCA新会館建設援助のためニコニコボックスを回す。

甲府クラブでは、使用済み切手を集める。

・2月11日(火)

2月例会について 担当:国際・交流

TOF例会。おにぎり、豚汁。

70周年記念例会とあずさ部評議会のために使う。

宮川真有さん入会式

・70周年記念例会について

1月21日(火)午後6時30分より70周年記念例会、あずさ部評議会についての話し合い。

・台風19号被災地支援募金、30,000円を東日本区へ送金する。

4、閉会あいさつ 標会長

YMCA
たより

特別な新年をお迎えして

露木淳司

ワイズメンの皆様、

新年あけましておめでとうございます。

今年の新年のご挨拶には特別な味わいがあります。世間では2020年は東京オリンピックの年として特別感を報じていますが、YMCAにとっての2020年は正に新しい会館が竣工し、その場所が48年ぶりに移動する。ついにこの記念すべき年がやってきたという特別な感情が沸き上がります。長い間待ち望んだ瞬間がようやく目前に迫り来る期待感は格別です。このとき、この瞬間に総主事として立ち会えることを光栄に思うと同時に、この重大な責務を果たして担いきれるものかどうかという、恐れ、不安感に押しつぶされそうな気さえます。キリストの神様によって建てられ、守り導かれているYMCAのなす技を不安に思うことは、それこそ不信心の最たるものと理解すべきなのでしょう。神様からの恵みと導きを信じつつ、YMCAに連なるすべての人々の思いを一つにして、ひたすら主の示す奉仕の道を歩んでいきたいと思えます。

新会館は4月20日竣工の予定です。敷地は現在の2.5倍の広さがありますが、建物は体育館を省いたささやかなものになります。献堂式は5月2日です。そしてその日を迎える前に多くの人に慣れ親しまれた会館とのお別れ会も行いたいと思っています。皆様、この時代の節目の歴史的瞬間にぜひともご一緒にお立会ください。詳細は追ってご案内申し上げます。



12月のデータ

会員数	35名(内広義会員1名)
例会出席	42名 メン 24名 出席率71%
メネット	7名 コメント 2名
	ビジター 1名(松本:大和田様)
	ゲスト 8名
	(牧師夫妻・留学生4名・宮川様・飯野様)
YMCA国際協力募金	17,500円

第 23 回あずさ部部大会に参加して

廣瀬 静男

12月14日(土)10:00、渡辺さん運転の車で甲府を出発、中央道から見える八ヶ岳、南アルプス、雪化粧した北アルプスの山並みが素晴らしかった。松本インターを出てすぐに昼食をとり、会場の松本市深志神社梅風閣へ。甲府クラブの参加者は渡辺、仙洞田、廣瀬の3名。10月19日の開催予定が台風19号のため延期になったため2ヶ月遅れて、アジア賞授賞式と同時にあずさ部部大会が開催されることになった。第1部は部会、松本クラブ会計の正木さんの挨拶で開会。司会はあずさ部金井書記、赤羽あずさ部長の開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条、聖書朗読は大和田浩二さん。続いて東日本区、あずさ部の来賓、役員を紹介、歓迎の挨拶は中本晶子松本クラブ会長、台風災害支援ボランティアへのお礼の言葉があった。来賓祝辞は田中博之アジア太平洋地域会長、7月の第28回アジア太平洋地域大会へのお礼、今回の台風に対しアジア太平洋地域からのNDERF支援金5000ドルが贈られたこと、ワイズの迅速な災害支援に対する働きに敬意を表する等の報告があった。山田敏明東日本区理事は会員増強について来年6月6日に帯広で行われる第23回東日本区大会で良い結果が出せるよう皆で協力して頑張りましょうとの挨拶。赤羽あずさ部長の挨拶では台風19号の被害は非常に大きく、今も長野ではニュースで大きく取り上げられている、山梨YMCA、東京YMCAなど多くのワイズから支援を受けたことへの感謝の言葉があった。東京八王子クラブ並木会長より台風により東京八王子クラブ25周年記念例会が中止になったことの報告があった。エルマー・クロウ賞を受賞した甲府21クラブの前あずさ部長の廣瀬健さんに授与式が宮内直前東日本区理事により行われた。続いて各東日本区事業主任他の近況報告、栗本治郎Change!2022推進委員長(熱海クラブ)が会員増強にはチェンジ、チャレンジ、アクションが大切、2022年の会員目標を1246名(7月1日時点849名)にする、フェイスブックを全クラブに作る、2/1(土)に会員増強のシンポジウムを東京YMCAで行う等々の報告があった。皆であずさの道を歌って閉会点鐘。第2部は記念講演、講師は松本クラブの北村会員(歯科医、海外で長く医療活動を行ってきた)。演題は「アンチエイジング」・・・家畜化した日本人への提言、現在のアンチエイジングは単に長生きをすることではなく、予防の観点からの病気にかからないこと。この何年かでスマホを見ている人が非常に多くなったことへの警告、養豚の排出するCO2は世界全体の50%以上、森林浴は免疫力を高め、脳の活性化になる、日本は森林が多く恵まれている、コンクリートの建物はあまりよくない、木材が良い、何でもよいが自分に合ったストレス発散を心掛ける等々大

変有益なお話を聞くことができた。第3部はアジア賞授賞式、最初に特別賞、優秀賞の3名の留学生の挨拶、民族衣装を着たネパール留学生の舞踏のパフォーマンスの後、第21回私費留学生小論文コンテストアジア賞の授賞式が行われ、12名が受賞し、山梨YMCA賞も贈られた。皆立派な日本語の文章を書いており、日本語も短い期間でかなり上達しているように感じた。日本での就職を希望する人も多く、超高齢化の日本にとってアジアの若い人たちと交流を深めることが今後ますます大切になってくると思った。全員で記念写真撮影後、第4部の懇親会が御園生次期あずさ部長の乾杯ではじまった。出席している会員はおなじみの顔が多く、高齢化が一段と進んだように感じたが、若い留学生が大勢参加し、いつもと違って活気ある楽しい懇親会であった。東日本区役員から来年の十勝大会のアピールがあった。ワイズの喫緊の問題は会員増強だと改めて感じたあずさ部部会でした。松本クラブは少人数ですが、このアジア賞という立派な事業を長く続けていることに敬意を表します。まだ参加したことのない方は来年は是非参加してください。



Wedding Anniversary

- メン 中島達人(3日) 田草川すみ江(25日)
- メネット 内藤妙子(16日)

Happy Birthday

内藤宥一 ♡ 妙子(29日)

今後の予定

1月28日(火)	1月役員会	山梨YMCA
2月8日(土)	あずさ部評議会	
2月11日(火)	2月TOF例会	山梨YMCA
2月25日(火)	2月役員会	山梨YMCA
3月10日(火)	3月例会	談露館